



## QRコード⑦ 【道するバ⑦⇒道するバ⑧ 90歩】

真っ直ぐ90歩で「軽便鉄道」跡道路につきあたる。  
道するバ8が右側に。

宇佐神宮東口まで約2.4km

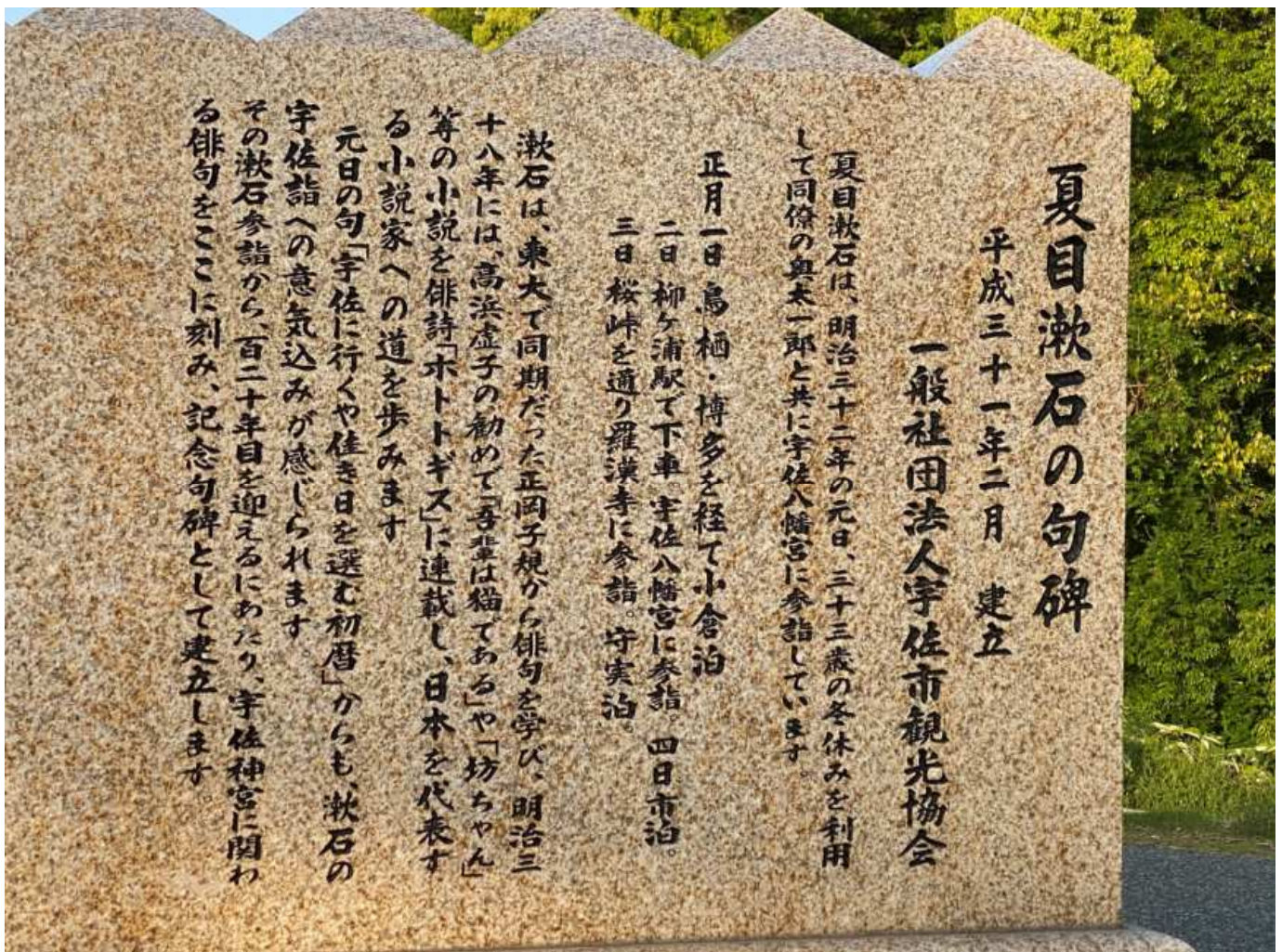
## 一句詠まんかえ 俳句を募集中

サンキューロードを歩いて、宇佐神宮を参拝した記念に、その感じたことを俳句にして、応募してみませんか。

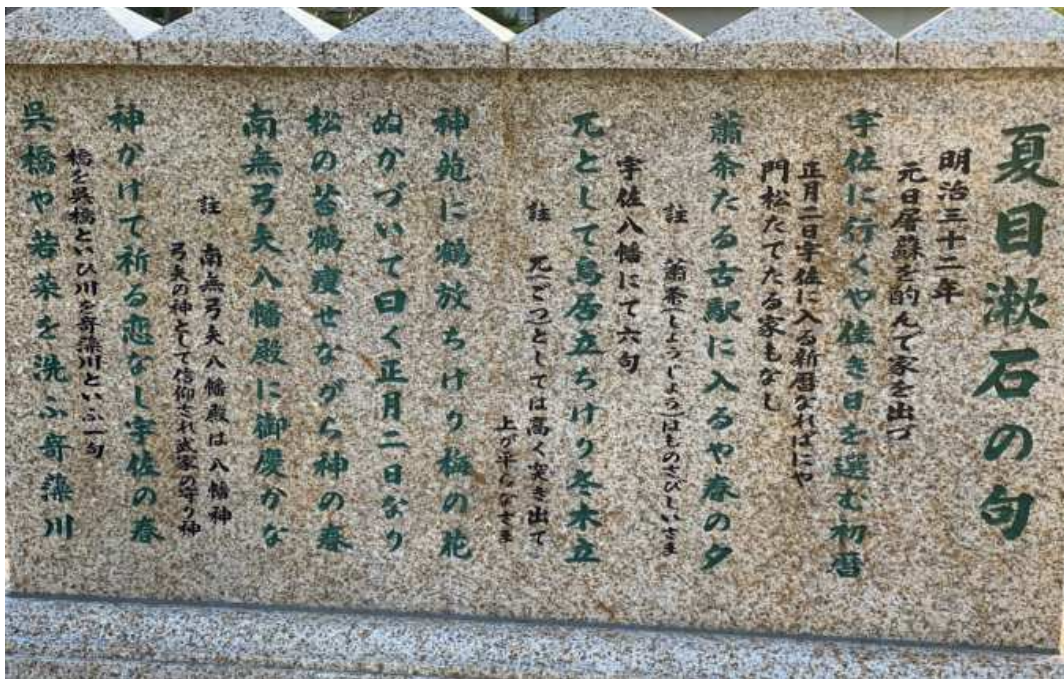
毎年の優秀作品に粗品を進呈します。北馬城郵便局にサンキューロード俳句投函箱を設置しています。(一人何句でも応募できます。)

### 夏目漱石と宇佐神宮

熊本の旧制第五高等学校教授だった夏目漱石(33歳)は、1899年正月に宇佐神宮に参詣して句を詠みました。(次ページも参照)



【宇佐神宮呉橋近くの小公園に歌碑があります。】



【「神かけて祈る恋無し宇佐の春」「呉橋や若菜を洗う寄藻川」などを詠っている。】 【漱石の師/正岡子規】

夏目漱石は波乱に満ちた幼少期、紆余曲折な進学の道で、帝国大へ。知り合った正岡子規から俳句を学び、文学の道に突き進んで行く！

夏目漱石(なつめ そうせき、1867～1916年(大正5年))本名は夏目金之助(なつめ きんのすけ)。俳号は愚陀仏。明治末期から大正初期にかけて活躍した近代日本文学の頂点に立つ作家の一人である。代表作は『吾輩は猫である』『坊っちゃん』『三四郎』『それから』『こころ』『明暗』など。明治の文豪として日本の千円紙幣の肖像にもなっている。東京都出身。大学時代に正岡子規と出会い、俳句を学ぶ。帝国大学(のちの東京帝国大学、現在の東京大学)英文科卒業後、松山で愛媛県尋常中学校教師、熊本で第五高等学校教授などを務めたあと、イギリスへ留学。帰国後は東京帝国大学講師として英文学を講じ、講師の傍ら『吾輩は猫である』を雑誌『ホトギス』に発表。これが評判になり『坊っちゃん』『倫敦塔』などを書く。その後朝日新聞社に入社し、『虞美人草』『三四郎』『それから』などを掲載。当初は余裕派と呼ばれた。「修善寺の大患」後は、『行人』『こころ』『道草』などを執筆。「則天去私(そくてんきょし)」の境地を理想としたといわれる。晩年は胃潰瘍に悩まされ、『明暗』が絶筆となった。49歳にて永眠(ウィキペディアより)

**宇佐神宮で詠んだ「神かけて祈る恋無し宇佐の春」 どう解釈しますか？**

一説によると、夏目漱石はイケメンで、超モテたとか？女性との噂は数知れずとか？また禁断の恋心も数知れず？とか。そんな漱石は29歳で妻鏡子と結婚しますが、ヒステリックで、時々朝食も作らぬ悪妻であったとか？(鏡子悪妻説は今は見直されている)

33歳の漱石は、そのような中、宇佐神宮参詣で「神かけて祈る恋無し宇佐の春」を詠んだのです。「昔のいろんな恋」を思い出して詠んだのでしょうか？



**クイズ7 次の俳句は誰の作品か。 語群より記号で方えてください。**

- (1) 柿食えば鐘が鳴るなり法隆寺 ( ) (2) 秋深き隣は何をする人ぞ ( )
- (3) 閑かさや岩にしみいる蝉の声 ( ) (4) すずめの子そこのけそこのけお馬が通る ( )
- (5) 菜の花や月は東に日は西に ( ) (6) 春風や闘志抱きて丘に立つ ( )
- (7) 古池や蛙飛び込む水の音 ( ) (8) 呉橋や若菜を洗う寄藻川

- (ア) 夏目漱石 (イ) 正岡子規 (ウ) 高浜虚子 (エ) 小林一茶 (オ) 与謝蕪村 (カ) 松尾芭蕉

クイズ6の解答【生糸】養蚕(桑で蚕を育てる)し、その繭(まゆ)から生糸を作ります。

# 俳句は誰でもかんたんに作れる

## 俳句の基本的な型を覚え、一句作ってみませんか。

テレビでおなじみの「夏井いつき」の著書「世界一わかりやすい俳句の授業(PHP 研究所)」3限目までを簡潔に紹介します。(入門書としては誠にわかりやすい本でした。)

### 俳句はセンスがなくてもコツさえつかめば誰でも作れるそうです。

この本の「はじめに」から勇気を貰えました。俳句をはじめると退屈という言葉がなくなる。

- ・センスがなくてもコツさえつかめば誰でも作れる
- ・毎日が楽しくなる(日々起こること、出会うものすべてが俳句のネタ)
- ・俳句には人を救う力がある(生きていれば辛いこと、苦しいこと、いろいろある。でもその分俳句のネタが増えたと思えば、涙も苦労も無駄ではない。むしろ得した気分。)
- ・たかが17音の世界、でもその17音に自分が表現できて、またその17音に癒されることもある。こんなに楽しくて実用的な趣味はそうそうない。

#### 1限目 自分の俳号を考えよう

- ・俳句を始めると人生が楽しくなる
- ・1限目はまず俳句の「3種の神器」を知ろう。  
1つ目は「ペン」2つ目は「メモ用紙」3つ目は「俳号(はいごう)」
- ・よく入門書には歳時記(さいじき)が必要と書いてるが、歳時記とは「俳句の季語を集めて分類・整理して、解説や例句などを載せた本」のこと
- ・初心者こそ俳号を持とう(俳号とは、俳句を作る時の名前)⇒ペンネームだね  
「高浜虚子」は本名は高浜清 架空の俳号の方が伸び伸びやれるようだ  
俳号は、どのような名でも良い。⇒ふざけたペンネームでもOK

#### 2限目 俳句には2つの技がある

- ・俳句は何音でできていますか。5・7・5の17音
  - ・チューリップは何音→「チュ」「ー」「リ」「ッ」「プ」で5音
  - ・表記方法(古池や蛙飛び込む水の音 松尾芭蕉)⇒1行に詰めて書く(2行や3行で書かない)  
「俳句は縦1行で間隔をあけずに書く」
  - ・俳句の2つの技を理解しよう。
    - 一物仕立て(いちぶつじたて)→季語のことだけで俳句をつくること(一物とは季語)  
「白藤や揺りやみしかば薄みどり」  
(白藤が風に揺れる様子を見ていた。ふと風がやむと白に潜むほのかな薄緑に気が付いた)
    - 取り合わせ(とりあわせ)→季語以外の要素を入れて作ること  
「白藤や奈良は久しき宮づくり」
- ※一物仕立ては俳句全体の3~4パーセントで難しい俳句なので、取り合わせから始めるのが良

## 3 限目 「尻から俳句」で俳句デビュー

俳句は5・7・5の17文字 上五・中七・下五から成る

上五・中七・下五の言葉の入れ方を知る。

下五から名詞を入れる⇒②中七を考え入れる⇒③季語を入れる

・型を覚えれば俳句を作れる⇒上五(かみご) 中七(なかしち) 下五(しもご)

古池や 蛙飛び込む 水の音

・尻から俳句⇒下五・中七・上五⇒三ステップで一句完成

◎まずは五音の普通名詞をたくさん見つける(ホッチキス 腕時計・・・)

「腕時計」で作ってみる

**下五を決める** ① 上五○○○○○ 中七○○○○○○○ 下五○○○○○ (腕時計)

**中七を考え決める** ② 上五○○○○○ 中七(時の止まった) 下五(腕時計)

中七に腕時計を描写する言葉を考える

「汗がしみこむ」はダメ。汗が夏の季語。尻から俳句は季語が上五という決まりなので。「時の止まった」・・・OKです。

※季語(上五)と関係ない中七・下五の12音を「俳句のネタ」と言う。

③ 上五○○○○○ 中七(時の止まった) 下五(腕時計)

いよいよ**上五の「季語(きご)」を入れて完成。**

「季語」とは季節を象徴的に表す言葉。17音ではとても大事な部分⇒俳句の主役

俳句の季節は「春」「夏」「秋」「冬」「新年」の五つの季節

代表的な季語

春(風光る・シャボン玉・春の宵・山笑う) 夏(蝉しぐれ・扇風機・夏の夕・熱帯夜)  
秋(秋深し・天高し・星月夜・虫の声) 冬(大晦日・クリスマス・除夜の鐘・冬の朝)  
新年(お正月・鏡餅・年賀状・初日の出)

上五に季語を入れてみる。

**上五(蝉しぐれ)** 中七(時の止まった) 下五(腕時計)

「蝉しぐれ時の止まった腕時計」・・・蝉の騒がしさと、腕時計の時が止まった静けさの対比が良い

「クリスマス時の止まった腕時計」・・・季語を変えるだけで、一気に失恋ソングになる。

・この型は俳句の基本中の基本。この基本の型を体に覚えこませましょう。

**季語を変えるだけで無限に俳句が作れる。**

**俳句の主役は季語。**

**季語を知らねば俳句はできない!**